修道騎士セシリア
～ふたなり改造 強制搾精～

かつて絶大な魔力で
魔族達を統率し
人類を恐怖に陥れた
闇の魔王

インビジブルは
伝説の勇者の手で
封印された

しかし魔族達は
勇者の末裔の少女を
利用して封印を解き
インビジブルの魂を
解放した

身体を持たない
インビジブルの魂は
一人の少女に憑依して
この世界へ蘇った

しかし
魔王はまだ
本来の力を
取り戻しては
いなかった

アリアを
返せーッ

遅いッ
ちィ
この女…
強い
しかし…
!!

アリア…

単身で我がアジトに乗り込んで
我が喉元に迫るその力…恐れ入ったぞ
リーベ
修道騎士団
団長
くっ…
光の騎士
セシリア

決着は着いたがどうする？
無様に命乞いでもしてみるか
私はどうなっても構わない…
だからその身体を…
妹を返してくれ

なるほど
教会に見捨てられた妹を助けるため
単身で我がアジトに攻め込んだ…というわけか
いいだろう
我は貴様の事が気に入った
この娘返してやってもいいぞ
本当か!?
もちろん返すかどうかはお前次第だがな
わかっているアリアを解放してくれるなら私はなんでもする
良い覚悟だ
それでは少々付き合ってもらおうか
バチン

ズ
ズ
ズ
ズ
!!
っつあ
なッ
何を
ギュ
キュ
いやあッ

ふふふ
良い格好だな
光の騎士様の
大事なところが
丸見えだ
悪趣味だな
私をこんな姿にして
どうするつもりだ
まあそう
急かすな
すぐに
わかるさ
お前はただ黙って
股を広げてれば
いいんだよ

!!
待て…
まさか…
だめだ…
やめろ…
クチュ…
ッあ
あああああッ
おッ
おッ
グチュ
グチュ

妹同様処女だったか
我が触手で処女を奪われた気分はどうだ
ツー
この…程度の…
はッ
痛み…など…
はッ
ふふふ痛いのは最初だけ直に気持ちよくなる
んッ あッは
ジワ
ボ
随分と可愛らしい声を出すじゃないか
ふざ…け…あッはあんッ
あッ
んッ
あッ
あッ
ビク
ビク
光の騎士ともあろう者が触手でおまんこ突かれて感じているのか
あは
あん
ズブ
ズブ
ぷちゃ
ぷちゃ

どうやら
触手と膣が完全に
馴染んだようだな
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
すっかり
表情も声も蕩けて
しまっているぞ
受け入れる
準備は
万全だな
ジッボ
ジッボ
受け入れる？
はッ
あッ
何を…
今から我が魔力を
お前の膣内に
注ぎ込むのさ
!!
待てッやめろ
それだけはッ
グリッ
グリッ
もう遅い
我が魔力
その子宮で
たっぷりと
味わうが良い
グリッ
いやッ
いやッ

いやぁぁ
ビク
ビク
ギュッ
ビク
ギュッ

はッ
はッ
どうだ？
膣内を満たした
我の濃厚な
魔力の味は
はぁ
はぁ
この程度の
責め苦など
なんでもない
はぁ
はぁ
さあはやく
アリアを
解放して

おいおい
この程度で我が
この身体を手放すと
思ったのか？
!!
我の目的を果たせば
この身体は用なしだ
いくらでも返してやる
だがそのためにも
お前の協力が
必要でな
今までのは
そのための準備
みたいなものだ
私を
騙したの!?
そうじゃない
勘違いするな
協力？
私に何をさせる
つもりなの
ふふッ
それでは
本題に入ろう

我が憑依している貴様の妹の身体…
この身体は非力ゆえ我が魔力を全力で使うことができず不便しておってな
我が魔力を余すことなく使うためにももっと強く戦闘に適した身体がほしいと思っておったのだ
なるほど…
そういうこと…
私の身体がほしいのなら好きにすればいい
私の身体があればアリアの身体は必要ないでしょ
ありがたい申し出だが
それは叶わぬ

厄介な事にこの娘…
自らの身体を結界として我が魂を自分の身体に封じ込めていてな
外に出ることができぬのだ
それじゃあ
どうやって他の体に…
簡単なことだ
新しい身体を「作る」んだよ
この娘の中で
さあ協力してもらうぞセシリア
!!
ドン

あああ

身体が…
ドクン
あ
ドクン
くあ
熱い…

ビボボッ

私の
身体に…
ドクン
ドクン
何を
したのッ

ボッ
ボッ

はッ…
うそ…
はッ
はッ…
何…これ…
はッ

随分と立派な物が生えたじゃないか
あ…
あぁ
ビクッ
ビクッ
なんで私の身体にこんな物が…
私に何をしたの!?
我が魔力でお前の身体をいじらせてもらった
新しい身体を作るのに
協力してもらうためにな
アリアの中で「作る」ってまさか…
そうだ

この娘の子宮にお前の子種を孕ませて
我の新しい身体を作るのさ

バカな
私に自分の妹を孕ませろって言うのか!?
その通りだ
自分の大切な妹を汚す快感と屈辱
存分に楽しむが良い

そおら
お前の剛直な
肉棒が
大好きな妹の
おまんこに
入っていくぞ
いやめて
お願…
ッあああ

何これ
ダメッ
あッ
あああッ
ッあああああ
ブルブル
ビクッ
ビクッ

…
あッ
ビクッ
ビクッ
あはははッ
あッ
こいつは傑作だ
挿入しただけで
射精しおった
はッ
ぶッ
これが
射精…
ビクッ
あッ
そんなに
妹のおまんこが
気持ちよかった
か？
はッ
はッ
その調子で
いっぱい出して
私を
孕ませてね
おねー
ちゃん♥

あはははは
いいぞいいぞ
あ♥
あ♥
あ♥
ズブ
ズブブブ
ブシュ
一突きする度に射精して
ザーメンがダダ漏れだぞ
ビュルル
ビュルル
ビュルル
もっとだもっと吐き出せ
ゴポ
全力で腰振って大好きな妹を孕ませろ
ビュルル
ビュルル
ビュルル
もう無理い
あッ
あッ
もうザーメン出ましぇんからぁ
ビュルル
ビュルル

なんだ
もう降参か？
このくそ雑魚
チンポが
雑魚雑魚チンポで
ごめんなしゃい
ズッズッ
あッ
あへ
あー
もう許ひて
これ以上は
おチンポ壊れて
しまいましゅ
だーめ♥
ちゃーんと着床
するまで許して
あげなーい♥
お前は我を
孕ませるための
ザーメンポンプ
なのだから
我を孕ませるまで
黙ってそのチンポから
クソ雑魚ザーメン
垂れ流してろッ
ひうううッ

我が魔力で
理性も限界も吹き
飛ばしてやる
おほおおおッ
ビク
ビク
ゴプ
ゴプ
ゴプ
あはは
我の膣内で再び
チンポがイキり
出したぞ
さあさあ
その子種袋の中身
空っぽになるまで
射精し続けろ
あは
あは
らめらめ
らめッ
おチンポ
壊れりゅ
ズブ
ズブ
ビク
ビク
ビク
おチンポ
爆発すりゅ
あへ
あへ
あへ

イケッイケッ
愛情ザーメン
全部ぶちまけて
妹の子宮に
お前の子種を
孕ませろッ
ビク
ビク
ジュブ
ジュブ
ジュブ
グボ
グボ
グボ
グボ
らめ
ひぐ
ひぐッ
ひぐッ

ウグゥゥ
ヒクヒク
ビク
ビクビクビク
ビク

はー
はー
はー
はー
ニッ
ビク
ビク
ゴポ
グポ
手に入れたぞ

さて
あへ
あへ
おちんぽぉ
おちんぽぉ
このチンポ女はどうするか…
ビクン
ビクン
ビクッ
ビクッ